

開成町初の女性自治会長ってどんな人？



広報かいせい5月号の「自治会長だヨ！全員集合」のページをご覧くださいになりましたか？自治会長の中でも一際目を引いたのが、開成町初の女性自治会長、清水友紀さん。どんな方が気になりますよね！石塚まちづくり情報特派員が、清水さんにお話を聞いてきました。

◎ 企画政策課 ☎84-0312



← 昨年実施したハロウィンイベント。



子どもたちの声が広場から聞こえる自治会です。七夕やハロウィンなど季節のイベントを子育て支援団体と共催しています。他にもウォーキングイベントを開催していて、幅広い年代の方が参加しています。自治会活動に参加して、初めて言葉を交わす方もいて、新たな交流が生まれています。

子どもからお年寄りまで幅広い世代が住むパレットガーデン自治会。清水さんが思い描く自治会とは？



これから取り組みたいことはありますか？



共働き世代や、子育て世代が参加しやすいように、自治会活動を分かりやすく紹介していきたいです。住民の方の日常生活に、少しでも自治会との関わりを持っていただくことを心がけています。

↓ 家事の合間に自治会の作業。1日1時間程で作業は終了。



新しいことを快く受け入れてくれる許容力があることです。また、町が広々としていて、散歩がしやすいところが魅力だと思います。川沿いや田園だけでなく、各地区の住宅地を歩いていても新しい発見がたくさんあり、楽しいです。



開成町の好きなところを教えてください。



パレットガーデン自治会長

しみず ゆき 清水 友紀さん

4年前に開成町に転入。3児のママで、週2日お仕事をされています。

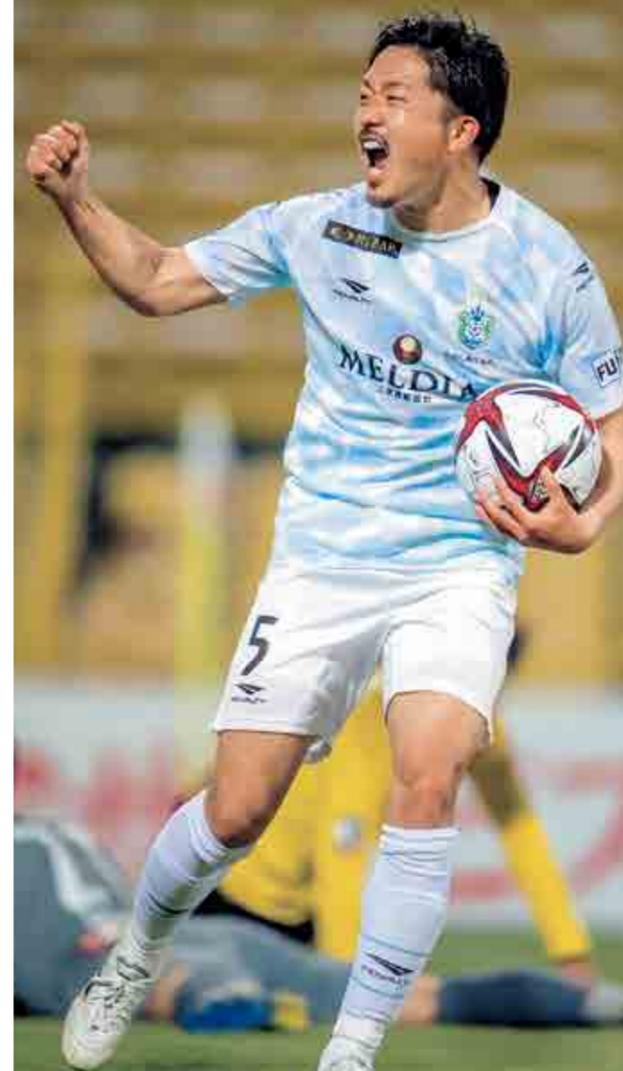
取材後記

日頃、仕事などで地区を離れている方には、あまり馴染みがないかもしれませんが、自治会で築かれる近所の人と言葉を交わす関係ってすごく大切な気がします。「自分の住む地区を皆が少しずつ手をかけて気持ちいい空間にしてゆく」。初の女性自治会長、清水さんにお話を伺っている最中、初夏を迎え、どこからか微かな新しい風が吹き始めたのを感じました。

まちづくり情報特派員 石塚 敦

Special Interview

地元、足柄上地区出身の古林選手にお話を聞きました。



プロをめざしたきっかけは？

近所のお兄さんの影響でサッカーを始めました。10歳でベルマーレジュニアに入り、プロ選手を身近に感じて、「プロになりたい」とめざすようになりました。

プロとして気にかけていることを教えてください

チームのために常に、全力でプレーすることを大切にしています。試合ではどんな前に仕掛けていって、スタジアムに来てくれた方に元気を届けられるようなプレーを見せたいです。

ホームタウンがあることにどんな喜びを感じますか？

地元で、プロサッカー選手としてプレーできることに喜びを感じます。応援してくれている方々の熱を直に感じながら、強い気持ちを持ってプレーできています。

開成町民の方へメッセージ

開成駅に行くと、中高生の時に行っていたことを思い出します。ぜひスタジアムに足を運んでいただき、ベルマーレの素晴らしい試合を観てもらいたいです。

一問一答！

サッカー上達のコツは？

とにかく毎日よくボールを触ること。遊びでもいいので、ボールに触れる時間を増やすことが大切だと思います。

OFFの日には何をしていますか？

子どもと遊んでいます。

憧れの選手は？

中田英寿選手とジダン選手



古林 将太

こばやし しょうた 174cm/70kg MF

1991年5月11日生まれの30歳。南足柄市出身。精度の高いクロスボール(※)が武器。※フィールド左右の敵陣の深い位置から出す、ゴールに結びつけるためのパス

6/27 19:00 (日)

柏レイソル戦

レモンガススタジアム平塚

対象者・・・開成町在住の方
招待数・・・5組10名
申込方法・・・町ホームページからお申し込みください。

※ 新型コロナウイルス感染症対策を実施しています。詳しくは湘南ベルマーレホームページをご確認ください。

お申し込みはこちら▼



みんなで湘南ベルマーレを応援しよう！

ホームタウンデーにご招待

湘南ベルマーレでは、ホームタウンの名前を冠した試合を開催しています。6月27日(日)は「足柄上郡ホームタウンデー」として開催！会場では開成町のPR活動も行う予定です。

今回、広報かいせいとのコラボレーション記念として観戦チケットをプレゼントします(詳細は右の欄をご覧ください)。サッカー観戦を楽しみながら、開成町の魅力を再確認してみませんか？